



2022年12月21日

各 位

会社名 株式会社インターファクトリー
代表者名 代表取締役社長兼CEO 蕪木 登
(コード番号 4057 東証グロース)
問合せ先 取締役兼CFO 赤荻 隆
(TEL 03-5211-0086)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2022年12月21日開催の取締役会において、以下のとおり新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は、ECベンダーとして「拡張性」、「安心性」、「最新性」を特徴として成長して参りました。当社が関わる国内電子商取引市場について、経済産業省が2022年8月に公表した「令和3年度電子商取引に関する市場調査」によると、2021年のB to CのEC市場規模は20.7兆円（前年19.3兆円）と拡大しています。また、EC化率はB to Cで8.78%（前年8.08%）、B to Bで35.6%（前年33.5%）と引き続き増加しており、今後は更にECがより身近なものになると見込まれます。その中で、当社の2023年5月期-2025年5月期に係る中期事業計画（2022年8月26日付開示「事業計画及び成長可能性に関する説明資料」）における、中期的に売上高成長率年20%~25%を目指し更なる成長に向けた組織と事業を構築することの達成に向けて、更なる成長加速のためのドライバーとして新たな収益機会の構築と事業の多角化を行うことを決定いたしました。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

EC事業者の基幹システムと各販売チャネル、タッチポイントを繋ぎ、リアルとECデータの統合及び活用を可能とするためのプラットフォームの開発及びサービスの提供を行う予定です。

具体的には、EC事業者のバックエンド業務である基幹システム系の情報（商品情報、顧客情報、在庫情報、受注情報等）および外部システムからの情報（物流倉庫情報、配送情報等）と、フロントエンド業務である販売チャネル上の情報（自社サイト型ECの情報、モール型ECサイトの情報、リアル店舗の情報等）および各種タッチポイント上の情報（自社メディア上の情報、広告宣伝のフィードバック情報、SNSからの情報等）を統合・分析するシステムを構築し、経営層、管理層、現場担当者層それぞれに有用な情報を適時に提供することを企図しております。

(2) 当該事業を担当する部門

新規事業戦略チーム

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

2022年12月21日付「第三者割当による第6回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及びファシリティ契約の締結（行使停止指定条項付）に関するお知らせ」にて公表の通り、当該第三者割当による新株予約権に係る調達資金の一部を新規事業の立ち上げから運営に要する運転資金や広告宣伝費としての運転資金及び上記プラットフォーム開発のためのシステム構築費としての設備投資資金として支出する予定です。

3. 日程

- (1) 取締役会決議日：2022年12月21日
- (2) 事業開始期日：2023年12月1日（予定）

4. 今後の見通し

当期（2023年5月期）は、事業展開のために、EC市場の現状及び将来の動向に関する調査、専門家や経営者へのヒヤリング、参考となる他社サービスの情報収集及び分析、開発するシステムに必要な機能の決定等を行う準備期間と位置づけており、本件の当期業績に与える影響については軽微であると考えております。

以 上